郡山市文化財保護審議会が
教育長へ答申します。

11 住み続けられるまちづくりを

2025 年２月７日
郡山市文化スポーツ部
文化振興課
課長　鏑木　辰男
ターゲット 11. 4　TEL：924－2668

SDGs ターゲット 11.4「世界の文化遺産及び自然遺産の保護・保全の努力を強化する。」

郡山市文化財保護審議会が審議結果を教育長へ答申します。

1 日　　時　　２月１７日(月)　午後１時３０分
2 会　　場　　市役所教育委員会室（本庁舎５階）
3 答申内容　　郡山市指定重要文化財及び郡山市指定史跡の指定等について
4 出 席 者　　郡山市文化財保護審議会
　　会　長　速水　清孝　様（日本大学工学部建築学科教授）
　　副会長　柳田　和久　様（郡山地方史研究団体連絡協議会　副会長）
　　教育長
　　文化スポーツ部長

＜文化財保護審議会＞
　郡山市文化財保護審議会は、「文化財保護法」および「郡山市文化財保護条例」の目的である文化財の保存・活用を図ることで世界文化の進捗に貢献するため、教育委員会の諮問に応じ、重要事項について調査審議を行っています。
　令和６年12月16日に開催し、今回、教育長へ諮問事項に対する答申の内容について報告を行います。

＜諮問要旨＞
　指定申請のあった随身像及び史跡の２件についての指定申請に対する諮問

＜答申の内容＞
○　指定相当とされたもの
　「白河・会津街道（太閤道　勢至堂峠）」（史跡候補）
○　指定相当とされなかったもの
　「三島神社随身像」（重要文化財候補）